をとするののにするの

| 改正案 | 現行 |
| --- | --- |
| ○をとするののにするの | ○をとするののにするの |
| 28３2511 | 28３2511 |
| （） | （） |
| １　このは、をとするののにする（2565。「」という。）10１のにづき、７にするにし、（「」という。）がにするためになをめるものとする。 | １　このは、をとするののにする（2565）10１のにづき、７にするにし、（「」という。）がにするためになをめるものとする。 |
| （） | （） |
| ２　このにおいて、のにげるのは、にめるところによる。 | ２　このにおいて、のにげるのは、にめるところによる。 |
| (１)　　、、（びをむ。）そのののの（にするをむ。）をいう。 | (１)　　、、（をむ。）そののののをいう。 |
| (２)　　があるであって、びによりにはになをけるにあるものをいう。 | (２)　　があるであって、びによりにはになをけるにあるものをいう。 |
| (３)　　があるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。 | (３)　　があるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。 |
| （ないの） | （ないの） |
| ３　は、をうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。 | ３　は、をうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。 |
| （の） | （の） |
| ４　は、をうにたり、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつな（「」という。）のをしなければならない。 | ４　は、をうにたり、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつな（「」という。）のをしなければならない。 |
| （のをとするのをするための） | （のをとするのをするための） |
| ５　のにある（「」という。）は、２にするにし、をとするのをするため、にげるをじなければならない。 | ５　のにある（「」という。）は、２にするにし、をとするのをするため、にげるをじなければならない。 |
| (１)　のをじたにより、そのするのをし、びをとするのにするをめさせること。 | (１)　のをじたにより、そのするのをし、びをとするのにするをめさせること。 |
| (２)　びそのそのの（「」という。）からないはのにする、のがあったは、にをすること。 | (２)　びそのそのの（「」という。）からないはのにする、のがあったは、にをすること。 |
| (３)　のがされたにあっては、するにして、のをにうようすること。 | (３)　のがされたにあっては、するにして、のをにうようすること。 |
| ２　は、をとするにするがじたには、かつにしなければならない。 | ２　は、をとするにするがじたには、かつにしなければならない。 |
| （） | （） |
| ６　が、にしないをし、はながないにもかかわらずのをしなかったは、そのによっては、のにし、はをったにし、にされることがある。 | ６　が、にしないをし、はながないにもかかわらずのをしなかったは、そのによっては、のにし、はをったにし、にされることがある。 |
| （の） | （の） |
| ７　びに、をとするにするからのににするためのをく。 | ７　びに、をとするにするからのににするためのをく。 |
| ２　をけるは、、、にするとともに、のほか、、ファクシミリ、メールにえ、がとコミュニケーションをるにとなるなをなでしてするものとする。 | ２　をけるは、、、にするとともに、のほか、、ファクシミリ、メールにえ、がとコミュニケーションをるにとなるなをなでしてするものとする。 |
| ３　１のにせられたについては、のプライバシーにしつつでをり、のにおいてすることとする。 | ３　１のにせられたについては、のプライバシーにしつつでをり、のにおいてすることとする。 |
| ４　１のについては、にじ、をるようめるものとする。 | ４　１のについては、にじ、をるようめるものとする。 |
| （・） | （・） |
| ８　は、をとするののをるため、にし、、をする、からをくをける、な・をうものとする。 | ８　は、をとするののをるため、にし、な・をうものとする。 |
| ２　は、のにげるにし、にめるについて、をするものとする。 | ２　は、のにげるにし、にめるについて、をするものとする。 |
| (１)　たにとなった　をとするのにするな | (１)　たにとなった　をとするのにするな |
| (２)　たにとなった　をとするのにしてめられる | (２)　たにとなった　をとするのにしてめられる |
| ３　は、にし、のをさせるとともに、、にもしつつ、へにするためになマニュアルのにより、のをるものとする。 | ３　は、にし、のをさせるとともに、へにするためになマニュアルのにより、のをるものとする。 |
| 　　（略） | 　　　（略） |

をとするののにするののについて

|  |  |
| --- | --- |
| ○をとするののにするののについて | ○をとするののにするののについて |
| 28３25（）24 | 28３25（）24 |
| をとするののにする（2565。「」という。）のにい、をとするののにするの（2811。「」という。）がされ、28４１からされることとなった。 | をとするののにする（2565。「」という。）のにい、をとするののにするの（2811。「」という。）がされ、28４１からされることとなった。 |
| こののにおいては、のにの、にし、そのをられたい。 | こののにおいては、のにの、にし、そのをられたい。 |
| １　 | １　 |
| このにおけるのは、にめるところによる。 | このにおけるのは、にめるところによる。 |
| ２　ない（３） | ２　ない（３） |
| １　ないのなえ | １　ないのなえ |
| (1) は、にして、ななく、をとして、・サービスびのをし、はにたって、をすること、でないにしてはさないをけることにより、のをすることをしている。なお、、そののの、のいのをするためののをとしてわれるないも、をとするないにする。(2) ののをし、はするためになのは、ないではない。したがって、をでないとべてするい（いわゆる）、にされたにするのによるでないとのなるいびをするためになで、プライバシーにしつつにのをすることは、ないにはたらない。 | は、にして、ななく、をとして、・サービスびのをし、はにたって、をすること、でないにしてはさないをけることにより、のをすることをしている。ただし、ののをし、はするためになのは、ないではない。したがって、をでないとべてするい（いわゆる）、にされたにするのによるでないとのなるいびをするためになで、プライバシーにしつつにのをすることは、ないにはたらない。 |
| (3) ないとは、ななく、を、となるはについて、にするがじでないよりにうことであるにするがある。 | このように、ないとは、ななく、を、となるはについて、にするがじでないよりにうことであるにするがある。 |
| ２　なのの | ２　なのの |
| １にするなののは、のとおりとする。 | １にするなののは、のとおりとする。 |
| (1) なにするのは、にして、をとして、・サービスびのをするのいがにてなのにわれたものであり、そのにらしてやむをないといえるである。 |  (1) なにするのは、にして、をとして、・サービスびのをするのいがにてなのにわれたものであり、そのにらしてやむをないといえるである。 |
| (2) においては、なにするかかについて、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、びの（えば、の、の、の）びのはの、びののにみ、びにじてかつにすることがである。 | (2) においては、なにするかかについて、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、びの（えば、の、の、の）びのはの、びののにみ、びにじてかつにすることがである。 |
|  (3) （「」という。）は、ながあるとしたには、にそのをにするものとし、をるようめることがましい。その、びのが、いにのをしながらをることがめられる。 | (3) （「」という。）は、ながあるとしたには、にそのをするものとし、をるようめることがましい。 |
| ３　ないの | ３　ないの |
| ながなく、ないにするとえられるびながあるため、な　いにしないとえられるは、のとおりとする。 | ないにたりるとしては、のようなものがえられるが、これらは、ながしないことをとしていることびあくまでもであり、されているだけにられるものではないことにするがある。 |
| なお、されているは、あくまでもであり、これらのだけにられるものではないこと、なにするかかについては、のごとにするがあることびながありないにしないであっても、のをめられるには、するがあることにするものとする。 | なお、ないにするかかについては、２にすとおり、のごとにされることとなる。 |
| (1) ながなく、ないにするとえられる |  |
| ア　があることをとして、にをする。 | (1) をにをする。 |
| イ　があることをとして、にのをしにする。  | (2) をにのをしにする。 |
| ウ　があることをとして、にの、の、パンフレットのをみ、はにするなをく。 | (3) をにの、の、パンフレットのをむ。 |
| エ　があることをとして、にへのをむ。  | (4) をに、シンポジウムへのをむ。 |
| オ　はの、にではないにもかかわらず、をに、のにのをめるのをし、はにがないにもかかわらず、のをむ。 | (5) はの、にではないにもかかわらず、をに、、のにのをめるのをしたり、にがないにもかかわらず、のをんだりする。 |
| カ　のは、サービスのにおけるはのについてすることなく、としたのをにをする。 |  |
| キ　のにがないにもかかわらず、でないとはなるでのをう。 |  |
| ク　があることをとして、にい、のをげる。 |  |
| (2) ながあるため、ないにしないとえられる |  |
| ア　をうにおいて、になのなのがまれるのあるにし、とはのをする。（のの） |  |
| イ　のがきのをするに、をく、をするためのをう。（ののの） |  |
| ウ　をうため、にしたがしようとしたに、なで、プライバシーにしつつ、にしの、ののをする。（ののの） |  |
| ３　（４） | ３　（４） |
| １　のなえ | １　のなえ |
| (1) のにする（26１。「」という。）２において、「」は、「がのとのをとしててのびをし、はすることをするためのかつなびであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をしたはのをさないもの」とされている。また、は、におけるのをまえ、にし、そのはをうにたり、のにおいて、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、ののについて、をうことをめている。は、がけるは、のみにするものではなく、におけるなとすることによってずるものとのいわゆる「モデル」のえをまえたものであり、のをすることとならないよう、がのにおいてとしているをするためのかつなであり、そのにうがでないものである。 | (1) のにする（26１。「」という。）２において、「」は、「がのとのをとしててのびをし、はすることをするためのかつなびであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をしたはのをさないもの」とされている。また、は、におけるのをまえ、にし、そのはをうにたり、のにおいて、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、ののについて、をうことをめている。は、がけるは、のみにするものではなく、におけるなとすることによってずるものとのいわゆる「モデル」のえをまえたものであり、のをすることとならないよう、がのにおいてとしているをするためのかつなであり、そのにうがでないものである。したがって、は、のはの、びにらし、とされるでのにするものにられること、でないとのにおいてののをけるためのものであることびにはの、びのなにはばないことにするがある。 |
| (2) のにたっては、のにした、がにかれているをまえ、ののためのびについて、のをしつつ、２の(１)のアからウまでにげるをし、のもめ、のによるをじて、かつなで、にがなされるがある。また、のは、の、のにじてわりるものである。ア　は、のはの、びにらし、とされるでのにするものにられること。イ　は、でないとのにおいてののをけるためのものであること。ウ　は、はの、びのなにはばないこと。エ　の、、へのがであり、にのあるにしては、にえてであることもまえたがめられること。 | (2) は、の、のがめられるびにじてなり、かつのいものであり、がにかれているをまえ、ののためのびについて、２の(１)のアからウまでにげるをし、のもめ、のによるをじて、かつなで、にがなされるものである。さらに、のは、の、のにじてわりるものである。のにたっては、の、、にするものとする。 |
| (3) とのにたっては、をするためのかつなをびがにえていくために、がいののにめることがである。えば、がののためににじている、としてなをのでする、をじてをめ、なをにしていくことがなにするとえられる。 |  |
| なお、とのがにわたるには、そののとはに、するのをにれることにより、・なコストのびにつながるはである。 | なお、をとするがまれる、とのがにわたるには、そののとはに、するのをにれることにより、・なコストのびにつながるはである。 |
| (4) のにたっては、において、のにするをとしているにあることを（をむ。）のほか、、、カード、、、の、りサインによる、による、がとコミュニケーションをるにな（をするものをむ。）によりえられる。また、からののみでなく、のによりのがなには、の、・、、コミュニケーションをするがをしてうのもむ。 | (3) のにたっては、において、のにするをとしているにあることを（をむ。）のほか、、、カード、、、の、りサインによる、による、がとコミュニケーションをるにな（をするものをむ。）によりえられる。また、からののみでなく、、（をむ。）によりのがなには、の、・、、コミュニケーションをするがをしてうのもむ。 |
| なお、のがなが、、・、をっていない、のがないであっても、がのをとしていることがであるときには、のにみ、にしてとわれるをするためにをきかける、なにめることがましい。 | なお、のがなが、、・、をっていない、のがないであっても、がのをとしていることがであるときには、のにみ、にしてとわれるをするためにをきかける、なにめることがましい。 |
| (5) は、ののをしてにわれるのバリアフリー、の、アクセシビリティのののをとして、のにして、そのにじてにされるである。したがって、におけるののにより、のはなることとなる。また、のがすることもあるため、に、とのがにわたるには、するについて、、しをうことがである。 | (4) は、のをしてにわれるのバリアフリー、の、アクセシビリティのののをとして、のにして、そのにじてにされるである。したがって、におけるののにより、のはなることとなる。また、のがすることもあるため、に、とのがにわたるには、するについて、、しをうことがである。 |
| なお、のがしるをあらかじめするというから、のへのについてもしたのをうことび・をにするから、のにするをに、、マュアルのののをることはである。 | () |
| （る。） | (5) がそのはのとしてするをにするは、されるのにきながずることによりがをけることのないよう、のに、をまえたのについてりむようめることがましい。 |
| ２　なのなえ | ２　なのなえ |
| (1) なについては、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、のをし、びにじてかつにすることがである。 | (1) なについては、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、のをし、びにじてかつにすることがである。 |
| ア　はへのの（はの、はをなうかか） | ア　はへのの（はの、はをなうかか） |
| イ　の（しくはなはしくはの） | イ　の（しくはなはしくはの） |
| ウ　はの | ウ　はの |
| (2) は、なにたるとしたは、ににそのをするものとし、をるようめることがましい。その、びのがいにのをしながら、をじてをり、のもめたをにすることがめられる。 | (2) は、なにたるとしたは、にそのをするものとし、をるようめることがましい。 |
| ３　の | ３　の |
| (1) は、１にすとおり、びにじてなり、かつのいものであるが、としては、のようなものがある。なお、されているは、あくまでもであり、必ずしもするとはらないことびされているであってもにするものがあることにするがある。 | のとしては、次のようなものがえられるが、これらは、２のながしないことをとしていることびあくまでもであり、されているだけにられるものではないことにするがある。なお、については、１にすとおり、びにじてなるかつのいものであることにするがある。 |
| ア　にたりるへのの | (1) にたりるへのの |
| (ｱ) があるに、はのにキャスターげのをする、スロープをすする。 | ア　があるに、にキャスターげのをする、スロープをすする。 |
| (ｲ) のいにかれたパンフレットをってし、はパンフレットのをかりやすくえる。 | イ　のいにかれたパンフレットをって、したり、パンフレットのをわかりやすくえる。 |
| (ｳ) のまでののに、のにわせたでき、は、びのりについて、のをく。 | ウ　のまでののに、のにわせたでいたり、、びのりについて、のをいたりする。 |
| (ｴ) のにより、にのがあるに、のをにする。 | エ　のにより、にのがあるに、のをにする。 |
| (ｵ) をじやすいからでののがあったにおいて、のがであるときに、にをし、のくにをさせてのスペースをける。 | オ　をじやすいからでののがあったに、のがであったことから、にをし、のくにをさせてのスペースをける。 |
| (ｶ) によりをさえることがしいにし、がをさえ、はバインダーのをする。 | カ　によりをさえることがしいにし、がをさえたり、バインダーのをしたりする。 |
| (ｷ) はがしたに、でのをくことがしいのあるにし、、きのボードをいて、かりやすくし、をる。 | キ　やがしたに、でのをくことがしいにし、きのボードをいて、わかりやすくし、をる。 |
| (ｸ) イベントにおいて、はこだわりのあるをしてしまうのあるにしては、からの、コミュニケーションのについてきったで、ちかないのときは、にする。 | 　 |
| (ｹ) のあるからトイレのをするようめがあったに、めにじてトイレのをする。その、のがいるは、のにじてのがする。 |  |
| イ　にたりるの、びへのの | (2) にたりるのの |
| (ｱ) 、みげ、、、、によるのコミュニケーションをいる。 | ア　、みげ、、、のコミュニケーションをいる。 |
| (ｲ) について、、でするに、のでページがなりることびではがないことにしてする。 | イ　について、、でするに、のでページがなりることびではがないことにしてする。 |
| (ｳ) のあるにをするに、みげソフトにしたデータでする。 | ウ　にをするに、みげソフトにしたデータでする。 |
| (ｴ) がなにし、カードをしてをする。 | エ　がなにし、カードをしてをする。 |
| (ｵ) ではでうを、にメモをしてす。 | オ　ではでうを、にメモをしてす。 |
| (ｶ) のに、をののでし、はかりやすいでする。また、のがあるには、びといったをう。 | カ　のに、をののでしたり、かりやすいでしたりする。また、のがあるには、びといったをう。 |
| (ｷ) がなにし、、、をいずににする。 | キ　がなにし、、、をいずににする。 |
| (ｸ) からがあったに、ゆっくり、に、りしし、がされたことをしながらする。また、なじみのないはける、はいない、は24ではなく・でするのをにいたメモを、にじてにす。 | ク　からがあったに、ゆっくり、に、りしし、がされたことをしながらする。また、なじみのないはける、はいない、は24ではなく・でするのをにいたメモを、にじてにす。 |
| (ｹ) のにたり、をながらをくことがなにし、ゆっくり、なをがけるのをう。 | ケ　のにたり、をながらをくことがなにし、ゆっくり、なをがけるのをう。 |
| (ｺ) のにたっては、がのにったサポートをう、なでのをう。 | コ　のにたっては、がのにったサポートをう、なでのをう。 |
| ウ　ルール・のなの | (3) ルール・のなの |
| (ｱ) をつことがなにし、ののをたで、をれえる。 | ア　をつことがなにし、ののをたで、をれえる。 |
| (ｲ) ってにんでをっているに、ののをたで、のがるまではをする。 | イ　ってにんでをっているに、ののをたで、のがるまではをする。 |
| (ｳ) スクリーン、、がよくえるように、スクリーンにいをする。 | ウ　スクリーン、、がよくえるように、スクリーンにいをする。 |
| (ｴ) をにいへする。 | エ　をにいへする。 |
| (ｵ) ののにおいて、のがまれる、、とされていないをのにする。 | （） |
| (ｶ) との、のにいることによるにより、にがあるは、にの、のびのにじてをする。 | オ　との、のにいることによるにより、があるは、にの、のびのにじてをする。 |
| (ｷ) はをうにおいて、にるがられることをに、のをするのをめる。 | カ　はをうにおいて、にるがられることをに、のをするのをめる。 |
| (ｸ) オンラインでのがなに、をうためのウェブサイトがにとってしづらいものとなっていることから、にしてのをめるがあったに、めにじてはメールでのをう。 | （） |
| (2) のにするとえられるびしないとえられるとしては、のようなものがある。なお、されているは、あくまでもであり、のにするかかについては、のごとにするがあることにするものとする。 | 　 |
| ア　のにするとえられる |  |
| (ｱ) をけるにがであるためのをめるがあったに、のみをめたがないことをに、なをうことなくにをる。 |  |
| (ｲ) イベントのにしてをめるがあったに、かあったらるというなでなのをせず、をる。 |  |
| (ｳ) のがなからのによりがえるようをめられたに、マニュアル、はによるのみでとされていることをとして、メール、リレーサービスのをせずにをる。 |  |
| (ｴ) をとするから、のにたりのをめるがあったに、がのみのをルールとしていることをとして、であるの、のをすることなく、にのをる。 |  |
| (ｵ) でのをしているイベントにおいて、のからスクリーン、がよくえるでのをするのがあったに、ののをせずに、いはできないというでをる。 |  |
| イ　のにしないとえられる |  |
| (ｱ) のとしてっていないのをめられたに、そのをる。（とされるでのにするものにられることの） |  |
| (ｲ) イベントに、のあるからにし、イベントをきってブースをってほしいされたが、であり、できるがいないことから、そのをる。（な（・の）の） |  |
| ４　その | ４　その |
| １　へにするためにするマニュアルのは、とするがされたものとなるよう、とのにめるものとする。 | １　へにするためにするマニュアルのは、とするがされたものとなるよう、とのにめるものとする。 |
| ２　２び３において、「ましい」としているは、それをしないであっても、にするとされることはないが、（4584）のなびのをまえ、できるりりむことがまれることをする。 | ２　２び３において、「ましい」としているは、それをしないであっても、にするとされることはないが、（4584）のなびのをまえ、できるりりむことがまれることをする。 |